

## 第22期第1回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和3年4月23日(金) 14時30分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員会

会	長	西久保	敏
委	員	古賀	善治
〃		井口	繁臣
〃		中野	正利
〃		中山	薫
〃		中島	龍
〃		川下	始
〃		竹下	泰彦
〃		古賀	秀昭
〃		井上	亜紀

4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 部 次 長	有 馬 隆 文
指 導 課	糸 山 亮 平

佐賀県水産課

基盤整備担当主査	山 田 秀 樹
----------	---------

佐賀県有明水産振興センター

資源研究担当係長	佃 政 則
----------	-------

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

副 事 務 局 長	山 川 史
-----------	-------

主 査	増 田 健 斗
-----	---------

5 議題及び議決事項

(1) 会長及び会長職務代理者の選任について(協議)

互選により会長に西久保委員、会長職務代理者に竹下委員が選任された。

(2) 福岡佐賀有明海連合海区漁業調整委員会の委員の選任について(協議)

委員構成は西久保会長、古賀善治委員、井口委員、中島委員、川下委員、古賀秀昭委員で決定した。

(3) 佐賀県連合海区漁業調整委員会の委員の選任について(協議)

委員構成は西久保会長、竹下会長職務代理者、中山委員、中野委員、中島委員、古賀秀昭委員、井上委員で決定した。

(4) 有明海四県漁業調整協議会の委員の選任について(協議)

委員構成は西久保会長、古賀秀昭委員で決定した。

- ( 5 ) ウミタケの採捕禁止に係る委員会指示の期間延長について ( 協議 )  
原案どおり承認された。
- ( 6 ) 委員会指示の適用除外について ( 佐賀県農林水産部水産課 ) ( 協議 )  
原案どおり承認された。
- ( 7 ) 令和 3 年度水産振興事業計画について ( 報告 )  
佐賀県水産課から報告が行われた。
- ( 8 ) 漁業法及び漁業調整規則の罰則について ( 報告 )  
事務局から報告が行われた。
- ( 9 ) その他  
事務局から次回委員会の日程等について説明が行われた。

## 6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

### ( 1 ) 説明者

議題 1 山川副事務局長

議題 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 8 ・ 9 増田主査

議題 7 山田主査

### ( 2 ) 質疑応答

#### 【議題 ( 1 ) について】

( 川下委員 ) 2 2 期の会長には、佐賀県有明海漁業協同組合代表理事組合長を務めておられます西久保委員を推薦いたします。

( 委員一同 ) 異議なし。

( 井上委員 ) 2 2 期の会長職務代理者につきましては、2 1 期で会長職務代理者を務められた竹下委員を推薦したいと思います。

( 委員一同 ) 異議なし。

#### 【議題 ( 2 ) について】

( 西久保会長 ) 福岡佐賀有明海連合海区の委員は、古賀善治委員、中山委員、中島委員、川下委員、古賀秀昭委員に加え、私の 6 名とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

( 井口委員 ) 中部地区にも相当数の漁船漁業者がいるので、中部地区からも入れてもらいたいと思います。

( 竹下委員 ) 西部地区が 2 人いらっしゃるのでも 1 人減らして、西部地区 1 人、東部地区 1 人としてはいかがでしょうか。

( 中山委員 ) 私が外れて大丈夫ですよ。

( 西久保会長 ) それでは、古賀善治委員、井口委員、中島委員、川下委員、古賀秀昭委員に加え、私の 6 名とさせていただきたいと思いますが、いかがでし

ようか。

(委員一同)異議なし。

【議題(3)について】

(西久保会長)佐賀県連合海区の委員は、中山委員、中野委員、中島委員、古賀秀昭委員、井上委員、竹下会長職務代理者に加え、私の7名とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員一同)異議なし。

【議題(4)について】

(西久保会長)有明海四県漁業調整協議会の委員は、古賀秀昭委員と私の2名とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員一同)異議なし。

【議題(5)について】

質疑なし

【議題(6)について】

(西久保会長)この調査は委員も全員参加するのですか。

(増田主査)ご都合のつく委員様にはご参加いただきたいと考えておりますので、この後に出欠確認を取らせていただきます。

【議題(7)について】

(川下委員)増殖礁整備事業で入れる増殖礁は去年入れていたものと同じですか。

(山田主査)はい、同じものです。

(川下委員)モガイ殻散布の数量はどのくらいですか。

(山田主査)0.5cm厚で散布します。

(井口委員)これまでもカキ殻やモガイ殻の散布を行われてきていますが、なかなかタイラギが増えてこないという状況なので、これまでの反省を活かしてもっと効果的な方法を検討していただきたいと思います。タイラギなどの二枚貝の再生が有明海再生の第一歩と思います。

(山田主査)有明水産振興センターと協議し、より効果的な場所を模索したり、散布する厚みを薄くすることでより広範囲に散布するなど工夫しながら行っております。

【議題(8)について】

質疑なし